みどりの風

2018.1.1
-NO.232-

発行　社会福祉法人　悠朋会
相模原市中央区千代田2-4-1
千代田デイサービスセンター
042-751-0672
ヘルパーステーション千代田
042-704-0261
千代田介護支援センター
042-704-0281
千代田相談支援センター
042-707-1434

ホームページアドレス
www.yuhokai-kaigo.com



2018年 良い年にしていきましょう。

私たちが大切にしたいもの
介護事業は人と人との関係の中で営まれ、よい関係の中でこそ発展します。
社会福祉法人悠朋会の活動に関わる全てのスタッフがこのことの大切さを認識し、責任を持ってサービスを提供するために、ここに私たちの思いを表明します。

1. 私たちは、利用者を固有の歴史を持った個人として尊重し、あらゆる意味でその命と人生に敬意を持って接します。
2. 私たちは、利用者の主体性と可能性を信じ、サービスを通して多くの力と個性が発揮できるよう支援します。
3. 私たちは、利用者が安心感と自信を持ってサービスを利用できるよう、援助者としての暖かさと誠実さを大切にします。
4. 私たちは、職務上知り得た利用者の情報やプライバシーを尊重し、専門職として秘密保持に責任を負います。
5. 私たちは、利用者に対しいかなる差別も行わず、また、身体的、精神的な暴力、虐待及び拘束を行いません。
6. 私たちは、専門性を持った援助者としての研鑽に努めるとともに、苦情に対して誠実に受け止め良心と責任を持って対処します。
7. 私たちは、事業を通して地域福祉の課題を捉え、誰もが必要なときに必要な支援が受けられる地域社会の実現に努力します。
8. 私たちは、この事業の社会的な責任を鑑み、情報の公開に積極的に取り組むと共に事業の健全な運営と継続に努めます。

人・ひと日記

小林　功

診療報酬・介護報酬の同時改訂の検討が大詰めの段階に入っており、これまでの報道によると、介護保険全体では報酬は微増させるが、訪問介護、通所介護の在宅介護二本柱には相当厳しい改定となりそう。

訪問介護では、「生活援助サービス」の位置づけが大きく変わり、報酬の引き下げが行われる。このサービスの担い手を拡大するため、緩和された資格条件を定め、新たな研修制度を設けるとしている。さらに、「身体介護」と「生活援助」の内容を明確化するため、訪問介護にとって重要な指針であった「老計10号通知」に踏み込むようなことも論点となっているようだ。利用者の生活と命を守る第一線として機能してきた「生活援助」の使い勝手がこれからどうなっていくのかが気掛り。

通所介護は、サービス提供時間を細分化し報酬を連動させる改訂。利用ニーズへの対応力が問われるが、まずはこれによって多くの事業所が報酬減になる。利用者のADL（日常生活動作）の維持・改善を評価する仕組みの導入。個別機能訓練の計画、内容、評価法の確立が課題となる。規模の大きい事業所ほど基本報酬が引き下げられる改訂も。千代田はこれの影響を大きく受けそう。

三年に一度、今回も夢のある改訂とはならないようです。制度は変わっても利用者のニーズは変わらない。介護の第一線で働く事業所の積極、柔軟な対応力が問われます。

一年がはやい。と誰もが感じているのではないでしょうか。身の回りのスピードがどんどん上がってそれに合わせながらの毎日。外部要因に対応するルーチンワークをこなすことで満足してしまって自分の課題解決が進んでいないことも原因の一つかも知れません。世界は大きく揺れています。大事な時代を生きています。五感を研ぎ澄まし新年に向かいたいと思います。新しい年が皆様にとってより良い一年となりますように。

大忘年会



豆つかみゲーム



ハンドベル



箱の中身当てゲーム



オカリナ演奏

２０１７年の１年間の締めの行事は、毎年恒例の千代田大忘年会。今年は見て楽しんでもらう忘年会でボランティアさんや職員による出し物や利用者さんのスライドショーなどを鑑賞し、今年も楽しく１年を締めくくりました。





男性最高齢の原貞夫さんの１００歳の誕生日当日にお誕生会を行い、デイサービスからケーキと帽子をプレゼントし、来ている皆さんで盛大にお祝いしました。



この４月には介護保険の改正が予定されていて、デイサービスには厳しい内容になりそうです。利用者さん１人１人の状況に応じて自分達に何が出来るのか？何を期待されているのか？よく考えて行きたいと思います。

２０１８年戌年は夢にむかい矢を**いぬ**く、
ワンダフルな１年にしたいと思います。

１２月の展示内容　「鉛筆画展」　日暮　健





１２月の展示は日暮健さんの鉛筆画展を開催しました。この絵は、バス通勤の時間を利用して、家にあるような鉛筆、色鉛筆などを使い描かれたもので素敵な作品ばかりでした。

市民交流スペースは無料で展示が行なえます。出展希望の方は千代田デイサービス 042-751-0672 まで

ヘルパー



ヘルパーステーション千代田です。
ヘルパーステーション千代田では毎月18日に定例の連絡事項とヘルパーさんに関わる研修などで2時間のヘルパー連絡会を開催しています。
12月は例年通りヘルパーさんの慰労を兼ねた忘年会を開催しました。

今年は職員によるマジックショーに始まり、なりきり紅白歌合戦とプログラムを進め
今年も最大の目玉であるヘルパーさん主演による「千代田アカデミー賞」を行いました。
なりきり歌合戦では小林事業部長の厳しい指導（?）のもと職員一同+日高ケアマネージャー共に練習を重ね、笑いあり感嘆あり時には悲鳴あり…（キモイとの声もちらほら）の時間を過ごす事ができました。
千代田アカデミーでは昨年の最優秀賞俳優賞である佐久間ヘルパーからの返杯に始まり
各ヘルパーさんの熱のこもった演技にビックリ！！
時間のない中で仕上げたとは思えないクオリティの高さとチームワークの良さを改めて感じる事ができました。
今年の主演俳優賞は竹島ヘルパーに決まりトロフィーが渡りました。
楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は指揮・演奏がズレズレの「蛍の光」で
幕をひきました。（ヘルパーさんの歌声はとても素晴らしいものでした）
改めてヘルパーステーション千代田の団結力を感じる事のできる時間を過ごせました。
一年間大変お世話になりました。新年もどうぞ宜しくお願いいたします。

１月の予定





餅つき	１日（月）
獅子舞	２日（火）
初詣	３日（水）～　９日（火）
体重測定	８日（月）～１４日（日）
キーボードボラ	１４日（日）
書道	１５日（月）、１８日（木）
ビュッフェ	１８日（木）
交流会	２２日（月）、２５日（木）
民謡	２３日（火）
誕生会	２５日（火）～３１日（水）



ケアマネジャー



千代田介護支援センターでは現在６名のケアマネジャーが在籍し日々業務を行っています。200名程のご利用者を担当させて頂いており、色々なご相談やお悩みをお受けしています。我々は『頼りになるケアマネジャー』をモットーに、ご利用者様、各事業所の皆様、各機関と関わっています。平成３０年も激動の年になるかと思います。知識と経験、笑顔と信頼をもとに、皆様とより良い関係を築いていきたいと考えています。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

管理者　志村章子

相談支援



受給者証更新のみならず、地域の社会資源なども含めて福祉サービスをご利用者様にとって適切で使いやすいように色々とお手伝いさせていただいています。
これからも私たち相談員の質や技量の更なる向上をはかり、より良いサービス利用につなげられるよう研鑽致しますのでこれからも宜しくお願い致します。

管理者　菊地歳光

いちばん星



クラブが開設してこの三月で丸二年。
開設当初の一番の心配事は、どのように運営したら学校や学年の異なる子どもたちが仲良く楽しく過ごせるのかという事でした。良好な人間関係の構築に向けて子ども達なりの葛藤も沢山あったと思います。現在はお互いの違いを認め合い助け合って楽しく毎日を過ごしています。
私たちは、お預かりした子ども達に一層の信頼感・安心感を持って頂けるよう更に努力して参りますので「悠朋会」はじめ皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。

いちばん星　山本剛三

優　秀　賞！



11月18日に行われた『介護の日大会』で千代田2丁目の夏祭りの時に神輿をバックに地域の方と一緒に撮った写真が優秀賞を頂き、記念の盾を頂きました。

来年も良い賞が取れるように利用者さんが笑顔が多く見られるようなサービスをしていきたいと思っています。

